

筑波研究学園都市記者会と同時配布

平成25年8月21日
道路局
国土技術政策総合研究所

「道路トンネルの覆工コンクリートのうき・はく離を検知する新技術」の公募の技術選考結果について

標記、「道路トンネルの覆工コンクリートのうき・はく離を検知する新技術」について、平成25年6月21日～平成25年7月18日の期間に公募を実施したところ
です。

近畿地方整備局新技術活用評価会議において審査を行った結果、下記の通り5件の
試行対象とする新技術が選考されましたのでお知らせいたします。

今後、選考された新技術については、直轄国道における点検現場において試行さ
れることとなります。（詳細：別紙1）

記

■試行対象とする新技術

- 走行式トンネル壁面うき・はく離疑義箇所点検システム
- HIVIDAS（ヒビダス）
- 画像から自動抽出したクラック分析による浮き・剥離の検知
- 走行型高速3Dトンネル点検システム MIMM（ミーム）
- 遠隔計測技術を活用した覆工コンクリートのうき・はく離検査

以上

<発表内容に関する問い合わせ先>

道路局国道・防災課

課長補佐 松田 和香

代表 03-5253-8111（内線 37862）直通 03-5253-8493

FAX 03-5253-1620

<公募技術に関する問い合わせ先>

国土技術政策総合研究所

道路構造物管理研究室 大城 温

直通 029-864-4919 FAX 029-864-0178

※本記者発表資料については、国土交通省ホームページ（アドレス：<http://www.mlit.go.jp>）にも
掲載しています。

道路トンネルの覆工コンクリートのうき・はく離を検知する新技術の公募について

1. 公募の概要

【公募技術】

道路トンネルの覆工コンクリートのうき・はく離を検知する新技術

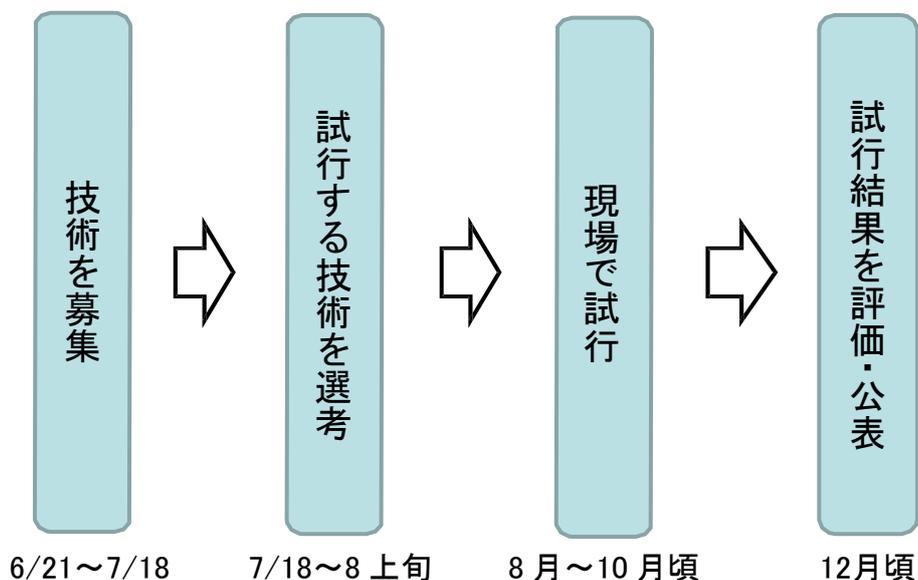
【募集期間】

平成25年 6月21日(金)から平成25年 7月18日(木)

【公募要領等】

国土交通省のホームページ(http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000364.html)より、公募要領及び申請書様式をダウンロードできます。

2. 進め方



- 応募された技術を、近畿地方整備局新技術活用評価会議において審査するとともに、現場で試行する技術を選考。
- 選考された技術は、直轄国道におけるトンネル点検業務の発注にあたり、技術を指定することにより試行。
- 試行後、近畿地方整備局(予定)新技術活用評価会議において評価を実施するとともに、評価結果を公表。